

印刷物のデザインやWeb動画の制作だけじゃない！
プロモーション活動や、コミュニティづくりまで地域を元気にする施策が求められる

地域活性クリエイティブ実践講座

【オンデマンド配信】申込後7日間 終日視聴可能

地域の担い手

クリエイター

地方自治体

広告関連会社

- ・地域で活動する事業者
 - ・クリエイター
 - ・広告関連会社
 - ・地方自治体
- などでプロジェクトを担う方向け

画像提供:123RF

クリエイティブの力で地域に元気になってもらうプロジェクトの共通点とは。
地域の活性化に求められるクリエイティブのあり方、実現方法を学ぶ。

「Web動画を作って、イベントをしよう!」と、 施策から企画発想していませんか?

流行りの施策のヨコテンでは 地域の課題は解決できない

地方創生といわれる今、多様なプロモーションに取り組む地域の担い手や自治体が増えています。それに比例して、こうした取り組みがうまくいかず、頭を抱える担当者が多くいます。他方、成功事例においては、必ずといってよいほど、クリエイティブ・アプローチによる課題解決が行われています。こうした今、地域活性プロジェクトをクリエイティブな視座でディレクションできる人物が、あらゆる地域で求められています。

デザインで人が生き生きする ディレクション、地域との関わり方

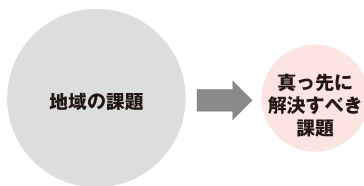
それでは、こういったスキルを備えていれば、地域活性プロジェクトを成功に導くことができるのでしょうか。「何を解決するのか」、「どんなデザインが必要」、「どうやって実現・継続させるか」の3要素を考え、アウトプットするスキルが求められます。そのため本講座では、地域の課題をクリエイティブの力で解決するための考え方、実現方法を学びます。

講座の ポイント

地元の人が頭を抱える地域の課題と向きあうための クリエイティブ・アプローチを学ぶ

POINT 1

何を解決するか?
一番初めに解決すべき課題の見つけ方



POINT 2

どんなデザインで解決するか?
解決後の青写真を描く

地域活性に求められる
コミュニケーション・デザイン

地域ブランドのデザイン × コミュニティのデザイン × PR・宣伝のデザイン

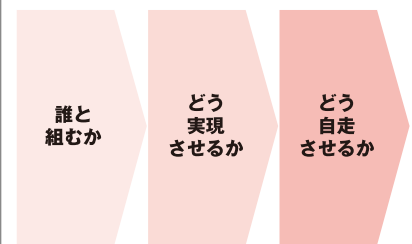
・地域初
・昔の伝統が復活
・誰もが共有できる
アイデンティティー

・地元の人が協力する
・よそ者が集まる
・若者が参加したくなる

・チラシ
・広報誌
・Web動画
・グッズ
etc

POINT 3

どのように実現させるか?
誰と組んで、どう自走させるか



ひとえに地域の課題といっても、人によって、思い当たること、解決したいことは違うものです。こうした状態で、手が届く範囲をやみくもに取り組んでも、思うような成果は出ません。まずは、真っ先に解決すべき課題を抽出することから始めます。講義では、どの地域にも共通する、課題の発見方法や真因を特定するノウハウを学びます。

地域活性の活動では、ポスターやチラシをきれいにデザインできなくても問題ありません。何より重要なのは、課題解決のために、人の心が動いて、参加したくなる、楽しさやワクワク感を、デザイン視点で付加することです。「地域ブランド」や「コミュニティ」、「PR・宣伝」の3拍子がそろって、プロモーション施策は成功します。上記の3要素を用いたコミュニケーションデザインの手法を学びます。

どれだけよい問題意識や、解決のアイデアを持っていても、それが実現、継続しなければ、結果はついてきません。そのため講義では、自治体、民間企業、地域住民と立場の異なる人たちとの労協の仕方を学びます。プロジェクト期間の推進ノウハウだけでなく、その後、地域の人だけで運用できる人材育成や継続の仕組みを残す実現力を学びます。

こうしたことをお感じではありませんか?

地元に戻るのにはまだ先で良いが、地元の経済が良くなるように、何か今から関われる方法はないか。

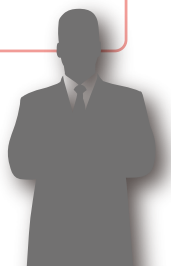
地域の人を巻き込んで活性化を推進する必要がある。先行事例から、プロジェクト推進のノウハウを学びたい。

住んだことはないが、ニュースで知った地域課題。自分の経験を生かせないか、と思ったことがある。

お決まりのクライアントワークは、ほぼやりつくした。幅広い対応力を身に付けて、クリエイターとして一段上のステップに上がりたい。

地域の人びとが自発的に動く取り組みと人が動く企画のセオリーを知りたい。

地域住民にとっての「部外者による指摘」ではなく地域に寄り添ったクリエイティブアイデアを実現させたい。



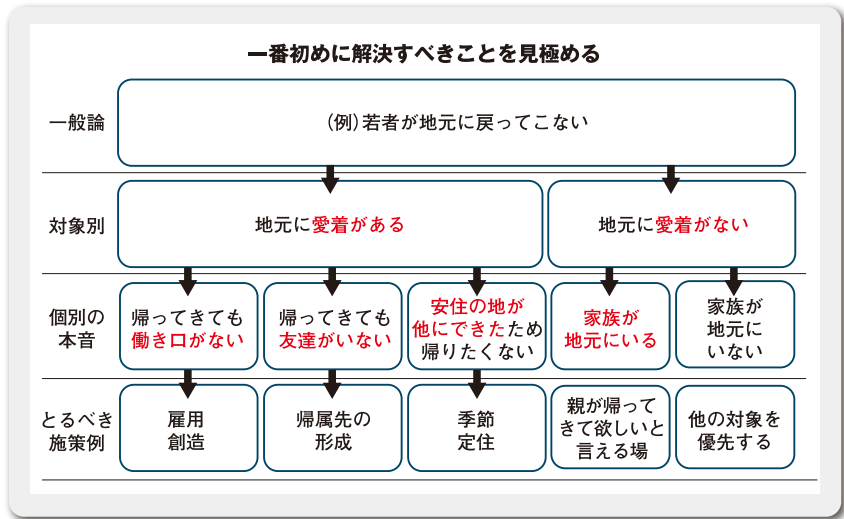
地域の課題をクリエイティブの力で解決するための 課題選定、デザイン計画、プロジェクト・マネジメントを学ぶ

STEP1 導入編

地域の何から解決すべきか見つける

- 地域の特性を知る
- 一番はじめに解決すべきことは何か
- 地域の担い手との連携時の注意点

ある自治体職員の方に、その地域の課題を聞くと、「雇用がない、だから若者がいない、そうすると高齢化が進んで、地域がすすんでいる。だから雇用を増やして人口増を図りたい」と言われたとします。このとき、この回答を真に受け、働き口を増やせば、人口減少の悩みは本当に解決できるのでしょうか。残念ながら中長期的にみて解決されることは稀でしょう。本質を突きとめなければ、表層の一般論に振り回され課題解決をすることができなくなってしまいます。そこで講義の始めでは、地域の特性を知り、一番初めに解決すべき本質を突き止めるヒントを先行事例から学びます。

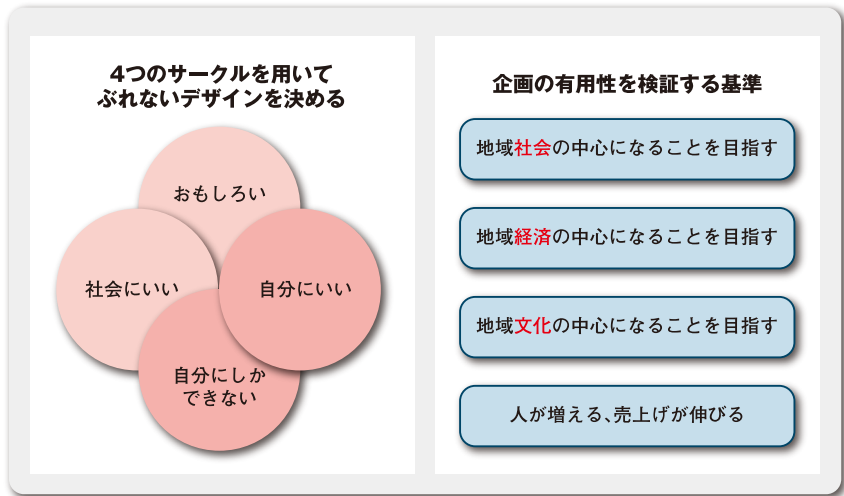


STEP2 企画編

地域活性に求められるコミュニケーション・デザインのあり方

- コミュニティのデザイン
- PRのデザイン
- 制作物のデザイン

解決すべき課題を特定した次は、その課題をどんなクリエイティブで解決するかという青写真を企画します。この段階は、「コミュニティのデザイン」、「PRのデザイン」、「制作物のデザイン」と活動に分解して考えると取り組みやすくなります。また、ここで注意したいのは、企画には新しさだけが求められるわけではないということです。ベタなイベントや制作物でも、生かし方ひとつで結果は大きく好転します。そのため本パートでは、地域の人や活動を生き生きとさせた事例を通して、クリエイターは何を考え、地域活性にどう関わるべきかといったコミュニケーション・デザインノウハウを学びます。

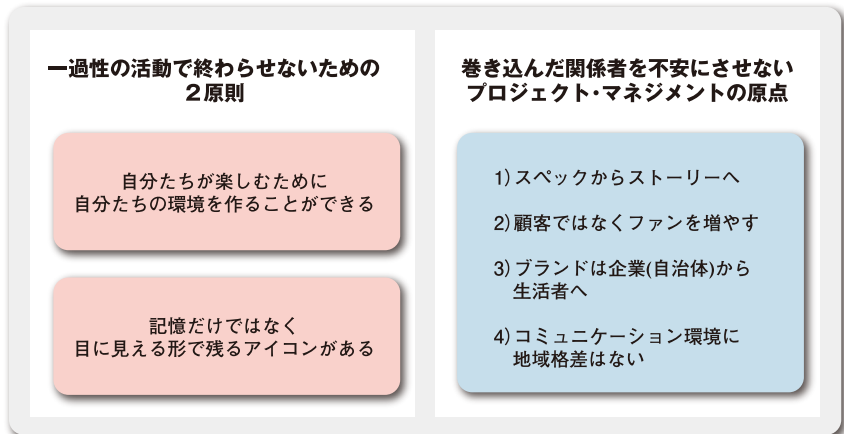


STEP3 実践編

一過性の活動で終わらせないために誰と組んで、どう自走させるか

- 誰と組むか
- どう実現させるか
- どう自走させるか

課題を特定し、解決の青写真を描いた後はいよいよ実現です。ただ、立ち上げ時は勢いがあつたもの、すぐに継続できなくなってしまった、となってしまうのは何としても避けたいものです。そのため講義では、数々の地域活性プロジェクトを推進してきたクリエイティブ・ディレクターから、プロジェクト・マネジメントのノウハウを学びます。地域の担い手が主役となって、プロジェクトを継続運用するための仕組みの作り方を知り、人材育成のあり方まで熟知することを目指します。



カリキュラム

日程	テーマ	講義内容	講師
約110分	本当はクリエイティブ最前線な地域プロモーション	なぜ、地域にプロモーションが必要なのか/「地方創生」という名で全国で起こっていること/地域プロモーション失敗あるある/地域の強みと弱みからオンリーワンを探す/今何かと話題の「シビックプライド」について/地域の方々が輝けるきっかけや場所づくり/流山市の移住促進策のケーススタディ	河尻氏
約115分	クリエイティブで地域と人を変えていく	地域を活性化するいいコンテンツの作り方/少ない予算で効果を上げ、メディアを駆使してPRする方法/おもしろい+社会にいい+自分しかできない+自分にいい/地域の人々をどう巻き込むのか/アイデアの供給が足りないところに供給を/自分の舞台は自分でつくる/大真面目にアホになる	日下氏
約95分	地域を活かすクリエイティブ	地域こそクリエイティブが求められる理由/地域の課題へのたどり着き方/課題解決への視点とコンセプトの導き方/地域ならではのクリエイティブワークの流儀/地域ブランディングを成功させるポイント	田中氏
約100分	地域に眠る価値ある事実を光を当てる	地元の人気がつかない「価値ある事実」を見つける/今までの当たり前を覆す「価値ある事実」を創り出す/「価値ある事実」の発信は地域に残る財産になる/「価値ある事実」をもとに地域の人々の心に火をつける	三寺氏

※講師・カリキュラム・時間は変更になる可能性があります。予めご了承ください。

講師プロフィール



日本の地方自治体で始めて設立されたマーケティング課で、人口10%増加に貢献した職員

河尻 和佳子氏 千葉県流山市役所 マーケティング課 メディアプロモーション広報官

民間企業で14年間、営業、マーケティングなどを担当。その後、流山市の任期付職員公募に応募し、全国初の「まちを売る」自治体プロモーションの道に入る。



関わった商店街の人々を生き生きさせるクリエイティブ・ディレクター

日下 慶太氏 株式会社電通 関西支社 マーケティング・クリエイティブセンター コピーライター

1976年大阪生まれ。チベツ、カンミール、アフガニスタンなど世界中を旅をして電通に入社。コピーライターとして勤務する傍ら、写真家、セルフ祭顧問として活動している「文の里商店街ボスター展」を仕掛け、佐治敬三賞、カンヌライオンズ デザイン部門ファイナリスト、広告電通賞優秀賞、「広告業界の若手が選ぶコミュニケーション賞」優秀賞など、その他、TCC最高新人賞、ゆきのまち幻想文学賞などを受賞。著書に「迷子のコピーライター」がある。



クリエイティブの観点から地域活性化に精通する専門家

田中 淳一氏 株式会社POPS クリエイティブ ディレクター

宮崎県延岡市出身。旭通信社(現ADK)入社。ほぼ全業種の大手企業で多くのキャンペーンを担当し、2014年10月退社。同年、クリエイティブ・ブティックPOPS設立。現在、全国30都府県以上で自治体やローカル企業のブランディングやプロモーションを担う一方、大手企業やローカル企業のグローバルコミュニケーション、GOOD DESIGN EXHIBITION2015のクリエイティブ・ディレクション、長編コンテンツの脚本なども手がける。Spikes Asia、ADPESST、ACC賞、日経広告賞など国内外受賞歴、国際広告祭の審査員歴、各地の大学や公共機関などでの講演も多数。



自治体案件で世界最大の広告賞を受賞! 地方創生の戦略家として活躍するクリエイター

三寺 雅人氏 株式会社FACT エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター シティ・アクティベーター

読売広告社でCMプランナーとしてキャリアスタート。2003年ピーココミュニケーションズへ転職。2009年「夕張夫妻プロジェクト」でカンヌライオンズのプロモ部門で日本初となるグランプリを受賞。その後ピーコ史上最年少(36歳)でECDに昇任。同年クリエイター・オブ・ザ・イヤー・メダリストに選出。2014年ジオムリール・グローバル・ジャパンの立ち上げに参画、クリエイティブをリードし組織とビジネスを拡大。2018年ADKに移籍し、令和とともにFACTを立ち上げる。国内外の広告賞、カンヌなどの国際広告賞審査員、宣伝会議などの講師歴も長い。趣味は興居し。

これまで、施策の効果やプロジェクトの進め方にもやもやしていた。自治体、民間企業、市民の視点から、地域の問題をどこにターゲットを絞って解決するかが明確でとても分かりやすかった。

広告制作業 男性

地元の住民の人たちと動いていくこと、考え方のコツを学びました。これまでと違うアプローチや対応をすることができそうです。普段聞くことができない本音の話が多く、もっと長い時間聞きたかったです。

インフラ 女性

地域活性に関する、クリエイティブ側と地域の担い手との温度差を感じた。課題と解決を詳しく説明しながらの事例を知ることができてよかった。

地方自治体 男性

講義概要

- 受講形態： 宣伝会議オンライン内でオンデマンド配信 ※お申込日から7日間視聴可能。視聴期間内であれば、ご自身の自由なタイミングで視聴できます。
 - 受講料金： 54,000円(税込59,400円) ※申込金5,000円(税込5,500円)を含みます
 - 受講対象： 地域活性を目的としたプロジェクトに関わる、事業会社、地方自治体、広告関連会社などの方
- ※本講座の内容を社内研修としてご提供することも可能です。企業の課題・社員のレベルに合わせた研修をお考えの方は、お電話・メールにて事務局までお問い合わせください。
お電話：03-3475-3030 メール：info-educ@sendenkaigi.com

お申込みはWebから またはこちらまで FAXにてお送りください

▶ 03-3475-3033



WEB申込	すぐ受講いただけます																						
FAX申込	受講環境の設定に関する手続きのため 1週間ほどお時間がかかります																						
地域活性クリエイティブ実践講座 お申込者情報記載欄	<table border="1"> <tr> <td>会社名</td> <td colspan="2">TEL</td> </tr> <tr> <td>住所 〒</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>所属部署</td> <td>役職</td> <td>生年月日</td> </tr> <tr> <td>Eメール</td> <td></td> <td></td> <td>年 月 日</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>所属部署</td> <td>役職</td> <td>生年月日</td> </tr> <tr> <td>Eメール</td> <td></td> <td></td> <td>年 月 日</td> </tr> </table>	会社名	TEL		住所 〒			氏名	所属部署	役職	生年月日	Eメール			年 月 日	氏名	所属部署	役職	生年月日	Eメール			年 月 日
	会社名	TEL																					
	住所 〒																						
	氏名	所属部署	役職	生年月日																			
Eメール			年 月 日																				
氏名	所属部署	役職	生年月日																				
Eメール			年 月 日																				
申込形態 ①企業申込(請求書を発行します) ②個人申込	宣伝会議からの情報 ①いる ②いない ③すでに届いている																						

お振込み先 三菱 UFJ 銀行 青山支店 普通 1145602 口座名義：株式会社宣伝会議

※受講は受講者本人に限ります。他人に貸与・譲渡することはできません。尚、同一の講座を別々の方に受講いただくことは禁止としております。※お申込み後のキャンセルは原則承っておりません。※万一、受講前に受講予定の方の参加ができなくなった場合は、事務局までお問合せください。同一講座の受講中において、参加者の途中変更はできません。※一旦納入された申込金・受講料は、受講前・受講途中にかかわらず、いかなる理由であっても払い戻しや次期への振り替えはできません。※天候不慮によるアンケートや講師の都合、受講者数が一定数を下回った場合等、諸事情により直前に開講日程が変更・中止となる場合がございます。その際、交通・宿泊費等の保証はできませんのでご了承ください。※弊社と発注者は互いに協力団、及びその他の反社会的勢力に該当しないことを表明・誓約します。万が一、上記に反していることが判明した場合には、直ちに無条件で本契約を解除します。※弊社と同様の教育講座を開催している企業、人材紹介業、受講生への営業・勧誘等を目的とする受講等に関しましては、審査の上、お申し込みをお断りする場合がございます。また、お申し込みから審査までの間に、ご請求書類の発送など、決済処理の進行が行われる場合がございます。あらかじめご了承ください。※本申込書により宣伝会議が取得した個人情報はお断りし、講座運営、ダイレクトメールなどの方法で出版物や講座、イベントのご案内等をお送りするために利用します。プライバシーポリシー (https://www.sendenkaigi.com/privacy/) をお読みいただき、同意の上、お申し込みください。

■お問合せ
株式会社宣伝会議 〒107-8550 東京都港区南青山3丁目11番13号 新青山東急ビル9階
TEL：03-3475-3030 E-mail：info-educ@sendenkaigi.com www.sendenkaigi.com/class/

